

(新興感染症の発生・まん延時における体制)

- 新興感染症の発生・まん延時の状況に応じた適切ながん検診の提供体制や必要ながん医療の提供体制など地域の実情に応じた連携体制を構築します。

4 数値目標等

指標区分	指標名(単位)	現状値	目標値(R11)	目標値の考え方	現状値の出典(年次)	
体制整備	がん診療連携拠点病院数(か所) *1	21	21	現状より増加	厚生労働省がん対策情報(令和4年)	
実施件数等	がん検診受診率(%) *1	胃	31.8	60.0	現状より増加	令和4年 国民生活基礎調査 [厚生労働省]
		肺	35.7	60.0	現状より増加	令和4年 国民生活基礎調査 [厚生労働省]
		大腸	33.4	60.0	現状より増加	令和4年 国民生活基礎調査 [厚生労働省]
		子宮頸	28.9	60.0	現状より増加	令和4年 国民生活基礎調査 [厚生労働省]
		乳	28.3	60.0	現状より増加	令和4年 国民生活基礎調査 [厚生労働省]
		喫煙率(%)*1	20.1	12.0以下	現状より減少	令和4年 国民生活基礎調査 [厚生労働省]
住民の健康状態等	がんによる75歳未満年齢調整死亡率(%) *1	男性	94.7	全国平均以下	現状より減少	令和4年度 人口動態調査 [厚生労働省]
		女性	64.9	全国平均以下	現状より減少	令和4年度 人口動態調査 [厚生労働省]

*1 「北海道がん対策推進計画」に準拠

*2 目標値の考え方における「現状」は、計画策定時の数値を基本とする。

5 数値目標等を達成するために必要な施策

持続可能ながん医療の提供を目指すとともに、がんの予防及びがんの早期発見など、がん対策を総合的かつ計画的に推進します。

(1) がん予防の推進

- 健康のために望ましい生活習慣やがんに関する正しい知識を身に付けることができるよう普及啓発を行います。
- たばこをやめたい人が、医療機関、薬局、市町村、保健所や事業所などの身近なところで禁煙支援を受けることができる体制の整備を促進します。
- 受動喫煙*1を防止するために、公共施設を始め職場や家庭等における禁煙や適切な分煙を進めます。

(2) がんの早期発見

- 道や市町村は、がん検診の受診率の向上に向け、企業との連携やマスメディア等を活用した普及啓発を行います。
- 道や市町村は、がん検診と特定健診との一体的な実施を促進するとともに、受診率向上の好事例の情報共有や、検診の受診勧奨の取組を推進するなど、受診率の向上を図ります。

*1 受動喫煙：室内等において、他人のたばこの煙を吸わされること。